

研究で世界を変えたい
研究者の志を表彰

第1回 社会変革 チャレンジ賞

—研究成果で社会を変える!—

賞金

優秀賞(5名)300万円

奨励賞(10名)100万円

※事業化目線で優れた評価を得た研究シーズを表彰し、副賞として研究開発費を提供します。

募集期間:2024年5月13日(月)~2024年6月10日(月) 正午

東工大の研究者がもつ技術シーズには、無限の可能性があります。こうした技術が1つでも社会実装されていくとともに、大学の研究成果を社会に還元することを目指し、この度、若手研究者の優れた研究に光を当て、さらなる磨きをかけ、スタートアップを通じた社会実装を促進することを目的に、『研究で世界を変えたい研究者』の志を称えるコンテストを開催します。



応募要項詳細
WEBサイトで
公開中!!!



東京工業大学
Tokyo Institute of Technology



Innovation
design
Platform

賞金総額2,500万円の 「社会変革チャレンジ賞」を創設。 社会を変える意欲ある 若手の起業を後押しします。

東工大のスタートアップ支援部門であるイノベーションデザイン機構 (Id機構) は、この度、高い意欲と優れた研究シーズをもつ若手研究者によるスタートアップの創出を目指して「社会変革チャレンジ賞」を2024年4月に創設いたします。

東工大では、2021年を「スタートアップ元年」と位置づけ、大学の研究成果を社会に役立て、新たな価値を生み出すスタートアップの創出に取り組んできました。こうした支援の一環として、「社会変革チャレンジ賞」では、研究成果で社会を変えたい意欲をもつ若手研究者を表彰し、賞としてさらなる発展のための研究開発費(総額2,500万円)を支援するだけでなく、事業化へ向けた様々なステップを包括的にサポートして参ります。本賞を契機に、東工大の若手研究者から新たなムーブメントが起こることを期待しています。

「第1回 社会変革チャレンジ賞」開催概要

●対象者:東工大の若手研究者

●応募要件:

- ①研究で世界を変えたい志を有すること
- ②年齢制限はありませんが、若手人材(40歳未満を目安)の方は優遇
- ③応募時点およびその後のアクセラレーションプログラムの実施期間において、本学の教員・研究員であること
- ④研究開発課題の核となる技術シーズ*の発明者等、もしくは発明等に関わった者であること

*応募に当たっては当該研究成果に関する特許を取得していることが望ましいが、特許出願中や特許を出願予定、あるいは必ずしも特許出願を行わない研究成果(ソフトウェア等)に基づく応募も可能。

*「技術シーズ」とは、特許(出願中、出願予定を含む)及びプログラム等をいいます。また、技術シーズは、大学の職務として開発・発明し、本学が権利を有していることが必要です。

⑤研究成果の社会還元に関心があること

(※ Tokyo Tech Gap Fund Programへの応募、スタートアップ企業の設立、事業化等に関心があること。必ずしも、創業者、経営者を目指す必要はありません。)

●オンライン説明会 2024年4月23日(火) 12:15~13:15
2024年5月7日(火) 18:00~19:00

●募集期間:2024年5月13日(月)~2024年6月10日(月) 正午

●応募方法:下記の応募サイトより、概要をご確認のうえ、ご応募ください。
<https://www.idp.ori.titech.ac.jp/be-a-successful-entrepreneur/funding-support/social-implementation/>

●賞金:優秀賞(5名)300万円
奨励賞(10名)100万円

●主催:東京工業大学
イノベーションデザイン機構 (Id機構)



東工大イノベーションデザイン機構 (Id機構) とは

「世界を変える大学発スタートアップを育てる」をビジョンに、2022年4月に設立された組織。東工大発スタートアップの創出支援、東工大発ベンチャーの支援、起業環境整備、地域連携、アントレプレナーシップ教育との連携、技術経営教育との連携、他大学など外部機関との連携等に関する活動を一括で担っています。2023年には東京工業大学からのスタートアップ創出および大学発スタートアップの成長支援を目的として、田町駅前にインキュベーションオフィスINDEST(インDEST)を開設しました。知の拠点である大学の優れた研究シーズやアイデアをもとに、東工大の若手研究者がスタートアップに挑む環境を強化していきます。



東工大 Id機構のミッション

- 教員・学生による起業支援
- 東工大発ベンチャーの支援
- GTIEの実施・連携
- 起業環境整備 (INDEST運営)
- アントレ教育との連携
- 研究による地域連携

本件に関するお問い合わせ先

東京工業大学イノベーションデザイン機構 (Id機構)

お問い合わせフォーム: <https://www.idp.ori.titech.ac.jp/contact/> >>>>>>>>>>>>



東京工業大学
Tokyo Institute of Technology



Innovation
design
Platform